

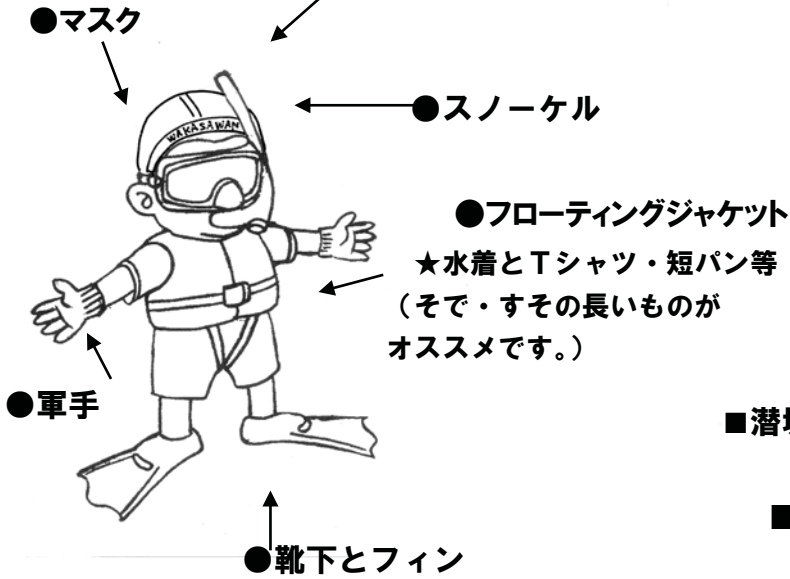
活動資料 海一10		<h1>スノーケリング(SNK)</h1>			
時期	5月～11月	時間	半日 午前 9:20～11:30 午後 13:30～16:00 *後片づけ・着替えの時間は含まれていません。	同時一斉活動 人数 対象	24人まで 4年生以上
<b>概 要</b>					
<p>マスク、スノーケル、フィン（足ヒレ）を身につけ、海の世界を堪能します。ところどころ海中生物を観察しながら、海のすばらしさを直接、自分の体で体感します。海の環境と自分の距離がより近く感じられます。</p>					
<b>目 的</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若狭湾の海底、海中の様子を観察し、環境及び郷土への関心・理解を深める。</li> <li>・ さまざまな道具を用い、海中で自由に動き回ることによって「海で遊ぶことが楽しい」ことを発見する。</li> <li>・ パディシステムやさまざまな水中活動を通して、安全に対する意識を高める。</li> </ul>					
<b>準 備</b>					
自然の家で貸し出すもの【数・場所】			団体（個人）で用意するもの		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ウェットスーツ またはフローティングジャケット</li> <li>・ 水泳帽</li> <li>・ スノーケル・マスク</li> <li>・ フィン</li> </ul> <p style="text-align: center;">*裏面イラスト参照</p>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水筒</li> <li>・ ウェットスーツを着る場合・・・水着 (水温が低い場合、クラゲ等がいる場合)</li> <li>・ フローティングジャケットを着る場合 →水着・Tシャツ・短パン</li> <li>・ 靴下（フィンずれ防止のため）</li> <li>・ 軍手（岩場が多いため）</li> <li>・ 終わった後に使うバスタオル・着替え</li> </ul>		
<b>留 意 事 項</b>					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">*「スノーケリング・プログラム実施要項」を必ずよく読んで活動してください。</div>					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. スノーケリング指導及び活動中の緊急時の対応・指示は原則として当自然の家職員が行います。</li> <li>2. 安全上、参加人数に制限を設けています。</li> <li>3. スノーケリングとシーカヤックの同時活動はできません。</li> <li>4. 事前準備・指導について                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 持ち物の事前指導・確認をお願いします。</li> <li>(2) 参加者の健康状態等を把握しておいてください。 (耳鼻科への通院・心臓疾患・皮膚疾患・発作性疾患・また既往疾病などにより支援が必要な場合)</li> <li>(3) 陸上監視を1名、水中監視1～2名以上を決めておいてください。6～8人の参加者に対し1名の水中監視者が付けるように、団体からも海と一緒に活動する監視者を出してください。</li> </ol> </li> <li>5. 活動当日について                         <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 水温が18度未満の場合、突風・雷・暴風や波浪の警報、濃霧などにより、中止することもあります。</li> <li>(2) 「スノーケリング・プログラム計画書」「参加者名簿」を午前 8:40、午後 12:50 に事務室に提出してください。</li> </ol> </li> </ol>					

# 活動水域と用具

## 《活動の服装》

### 暖かいとき

※●水泳帽をかぶって活動します。



### 寒いとき

※●水泳帽をかぶって活動します。

